



学校だよりNO15

令和4年7月8日

児童数 481人

# 薫っ子 II



文責 校長 古川 次男

## 家庭の教育力

薫小学校に勤務する者として、本校の家庭の教育力の高さに誇りを感じております。その具体的な例を何点か挙げてみます。

毎朝、正門前で登校指導していると、ほとんどの子たちは元気よく朝のあいさつをしてくれます。中には、立ち止まって「おはようございます。」とあいさつをし、その後、きちんと礼をする礼儀正しい子もいます。お家の方に教えていただいたんだろうなと思いながら、これこそ家庭の教育力の高さだなど、つい感心してしまいます。

暑さの続いた先日の下校指導の時には、「校長先生、熱中症に気を付けてください。」と、わざわざ近くまで来て声をかけてくれる心優しい子もいました。

「あいさつをしましょう。」と学校でも指導していますが、こういったしつけ的な部分は家庭での教えがとても大切であると感じています。家庭の教育力の高い本校だからこそ、上に挙げたような子を多く目にする事ができていると思っています。

また、保護者ボランティアも、本校の特徴です。

見学学習の児童の見守りを始めとして、様々な活動でご協力いただいていることに感謝の気持ちでいっぱいです。

今は、プールボランティアとしてご協力いただいています。「水着着用」のお願いが、ハードルを上げていることは承知の上ですが、実際にプール入って活動して下さる方々の姿を目にすると、本当に頭の下がる思いです。水に慣れない児童の多い低学年のプールボランティアは、本当に助かっています。プールに入り、写真のような補助活動をしていただくと、児童の活動の幅が広がってきます。子どもたちがのびのびと活動することによって、水に慣れ、プールでの学習を楽しんでくれることが何よりの喜びです。



コロナ禍の中、活動を自粛するPTAが多い中で、本PTAは「子どもたちのために」を合言葉として、やれる活動を実施して下さる素晴らしいPTAであると思います。

7月21日(木)には、校舎の窓ガラスをきれいにする奉仕作業を行う予定です。今までは、授業参観日に実施していたのですが、それでは密になってしまうため、夏休みの実施を考えていただきました。10月29日(土)に予定しているかおる祭についても、「やれることをやっぺいこう」と役員さんを中心に案を練っているところです。昨年度実施したグッズ販売も継続していくということです。

ご家庭の皆様の方に支えられて、薫っ子は今日ものびのびと学校生活を過ごしています。

